

2014~2015

会 報

R I 2720地区



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 2821回
2014年11月21日
第 19 回 例 会
毎 週 金 曜 日

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

2014 - 2015年度 R I 会長
ゲイリー C.K. ホアン

会報編集 石蔵尚之委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/>[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

11月ロータリー財団月間

点 鐘 鳥井正徳会長

歌 唱 ヲグリーガー 山田仁法委員長
国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 水野虎彦プログラム委員長

会長の時間

会長 鳥井正徳

青少年育成委員会によります「音楽を通した心の豊かなプロジェクト」グリークラブ音楽鑑賞会が、14日東間小で開かれました。

人吉新聞に掲載していただいた通り、一口に申して、心に染み入る感動的な出前音楽会でした。クラブの歌手5人と370名の子ども達、そして保護者が一体となったすばらしい心の豊かなプロジェクトだったと思います。馬場貞至会員を中心とした4人の音楽家の見事な歌声と演出は、子ども達の心を確実に揺さぶったと思います。ロータリークラブとしての初めての試みでしたが、青少年委員会の皆様にはご苦労も多かったと思います。ありがとうございました。これを機に今後もロータリー活動の一環として、地域の子どもの心の育成につながっていくことを願っています。多くの会員の参加もお願いいたします。

先日11月8日に、宇佐市民会館におきまして、第2720地区クラブ管理運営セミナーが開催され、延岡副会長と出席して参りました。セミナーの報告と感想を少し申し上げます。

このクラブ管理運営セミナーは、小山ガバナーによりますと「自分のクラブをより活性化するには、まず何に手をつけたらよいか考え、クラブとしての第1歩を踏み出す」ことを目的

に開かれたものですが、我人吉クラブといたしましては、クラブの目標の設定、効果的な例会運営、プログラムの充実、情報提供、親睦活動等々すでに活性化をめざして取り組んでいただいているところがございますし、何を今更改めてと思いました。主テーマであったロータリーの戦略委員会もまだ設置していないところが殆どでした。ワークショップでは、それぞれのクラブが悩みも多いようですし、言うは易し行うは難しの実態を感じました。

第3ゾーンロータリーコーディネーター安満良明氏の講演やワークショップの中で気づいたことを2~3申し上げます。

◇ロータリー会員の増減についてですが、2013~2014年度においては第2720地区では全体としては増えているが、退会者も多い。入会者が237名で退会者も216名であり、わずかに21名の増である。退会者をどう減らすか、特に3年未満の会員の退会者が多いことは、真剣に検討しなければならない。

◇戦略委員会では、クラブの中期的・長期的な計画を立案することが重要であると話されました。1年毎に変わる会長に全てを任せるといふこれまでのやり方は、クラブの活性化、継続性という面からも検討が必要と思いました。クラブの委員長を2~3年間継続しているというクラブもありました。

◇ワークショップでの意見交換会の在り方については、会員数の多いクラブと少ないクラブ、歴史の古いクラブと新しいクラブを一緒にした話し合いは検討する必要があると思われました。

先日はパスト会長による次々年度会長指名委員会を開催いたしました。次々年度会長指名について協議いただきましたがその結果について後ほど伊久美指名委員長から御報告い

たきます。伊久美指名委員長よろしくお願いたします。

また本日は「パスト会長卓話の泉」に武末パスト会長をお願い致しました。武末パスト会長は会員歴41年の心のやさしい、思いやりのある人吉RCになくてはならない会員でございます。これまでのクラブの歩みの貴重なお話が聞けると期待しています。よろしくお願いたします。

幹事報告

副幹事 水野虎彦

【連絡事項】

- ①国際ロータリー第2720地区小山康直ガバナーから、ガバナーノミニ候補者（野田三郎ガバナーエレクトの次の方）推薦の再依頼が届いています。提出期限は2015年1月15日（木）です。→鳥井会長へお渡しします。
- ②国際ロータリー第2720地区ロータアクト代表からロータリー家族清掃活動について平成26年12月7日午前9時九日町堤病院駐車場集合のお知らせと案内が届いています。参加者の名簿提出が求められています。→岩井環境保全委員長へお渡しします。
- ③人吉市青少年育成市民会議と人吉市PTA連絡協議会から、インターネット依存社会から子どもたちを守る市民大会のチラシ掲示の依頼文が届いています。→本田節青少年育成委員長へお渡しします。

【回覧物】

- ①TNK東日観光株式会社（国際ロータリー旅行サービス指定代理店）から2015年国際ロータリー年次大会（サンパウロ大会）の参加旅行募集案内が届いています。
- ②スペシャルオリンピックス日本・熊本 潮谷理事長からナショナルゲーム福岡の報告会と大忘年会のご案内が届いています。

【例会の変更及び取り止め】

熊本江南RC12/10→年忘れ家族会のため

12/13（土）15:00～に変更

〃 12/31→クラブ定款に基づき休会

〃 1/7→合同例会の為、1/6（火）12:30～

熊本ホテルキャッスルに変更

熊本北RC11/13日→熊本グリーンRCとの合同例会の為

11/10（月）18:30～熊本ホテルキャッスルに変更

八代東RC12/18→年忘れ家族会の為18:30～21:00

場所 八代グランドホテル

〃 12/25→クラブ定款に基づき休会

【指名委員会報告】

委員長 伊久美寛志



11月18日「石亭の館」において、2016～2017年度の人吉RC第60代会長の指名委員会（元、前会長）が、12名のパスト会長と鳥井会長、有馬幹事の出席で開催されました。委員長に29年度会長で最先任の伊久美が就任して開会いたしました。

まず会長候補の自選がないこと、出席委員からの推薦を求めましたが、候補者の推薦がありませんでした。そこで鳥井会長から発言を求められ、「本田 節」さんを指名したいと推薦がありました。説明するまでもありませんが、市議員を勤め、ボランティア活動では県下はおよぼず、各界、各層で知名度の高い本田会員であります。郷土料理「肴ひまわり亭」の経営者であり、伴侶の本田利廣氏は、元人吉RCの会員で「肴本田建築設計事務所」の経営者であります。ロータリー歴は10年で会長就任時には12年になり、経歴についてもなん等瑕疵がないとの説明があり、出席者全員一致の賛成がありました。

以上、報告をいたします。

出席率報告

委員長 村山能史

本日の出席率			
会員数	63名	78.95%	
出席免除	6名	11/7出席率	71.93%
欠席者数	12名	補填数	7名
出席者数	45名	修正出席率	84.21%

*届け出欠席 有馬・中村・有村・葉山・下田・上田・尾上
戸高・堤正・大賀・堀川・岩井

*出席免除会員(b) 増田、愛甲、山本、高山、丸尾、赤池

*メイクアップ

クラブ研修リーダー育成セミナー；中川・延岡

地区ロータアクト年次大会；安達

人吉RAC例会；原田・武末・鳥井・伊久美

会務報告

【ロータアクト委員会】 委員長 安達玄一

人吉ロータアクトクラブ

11月第2例会のご案内

日時：11月27日木曜日

19:30～21:00

内容：ヨガ例会

場所：少林寺拳法の道場

（人吉市矢黒町2000-8）

担当：中山美帆会員

参加お待ちしております。

メイクアップになります。

12月ゴルフ愛好会のご案内

日時: 12月18日(木)

10時06分スタート

場所: 球磨カントリー倶楽部

年間スケジュール予定日の12月7日(日)は、全国統一ローターアクトとの家族月間清掃活動となっており、また、ゴルフ場の予約が出来ませんでしたので、開催日時と場所を変更致しました。今年最後の例会です。多くの参加をお待ちしております。

【雑誌委員会】**ロータリーの友****11月号の紹介**

紹介者 馬場貞至会員



11月号の表紙から紹介します。横組みは「霞ヶ浦の日の出」豊島泰之会員(2770浦和東RC)霞ヶ浦の湖面にゆったりと浮かんだ漁の帆船が美しい写真です。縦組みには「京都清水寺の夜景」浅岡謙治会員(2760岡崎東RC)です。

では、縦組み4ページから紹介します。

未来予測、就実大学経営学部長1971-72年度国際ロータリー財団奨生 杉山慎策氏の講演要旨です。

「このように高い価値を持つ専門技能を持つ人、つまり、スペシャリストが必要なのです。本当の価値のためには、ダイヤモンドのように希少性があるとか、模倣されにくいものを作っていくといけません。」変化の激しい時代、人は何をすべきか、何をしてはいけないかを真剣に考える必要があるということを語っています。

それから、「クリエイティブ・クラス」という考え方について話してあります。クリエイティブ・クラスとは何でしょうか。経済成長の鍵となる推進力と認識された社会経済学上の階級とあります。ロータリアンもそうです。繁栄のカギを握るのはクリエイティブクラスがどのくらいいるかで決まるといっています。漫然と迎える未来は孤独な貧困が待ち受けており、主体的に築く未来は自由で創造的的未来があります。これからは人のクリエイティビティー(創造性、独創力)が大切であるということ。その為の教育の重要性、そしてそれを盛んにするためには産業を育成し、文化をつくり上げなければならないと語っています。

最後になりますが、14ページの友愛の広場で興味を惹いた投稿文が「アメリカインディアンと日本」です。皆さまもぜひお読みください。

以上で紹介を終わります。

パスト会長 卓話の泉

入会年月日1973.11.9

ロータリー歴41年

武末 憲一



今日は私が入会した時のことから、40年間ロータリーから学んだことをお話したいと思います。昔(40年前)と現在とでは大分色々ゆるやかになっている部分が多々ありますが、基本的には定款に従って運営されていると思います。

入会した時

私が人吉RCに入会したのは、人吉に9年ぶりに帰って来てまもない32歳の時でした。私の推薦者は人吉RCから人吉中央RCの創設者の赤山氏・淵田氏・斉藤氏・稲留氏4人の内の1人、当時人吉商工会議所会頭、人吉RCパスト会長の淵田稔さんでした。今ではライオン会館という所で遊ばしてもらっていますが、当時魚市場の前に「金の玉パチンコ」があり、そこで友人と飲みに行く為の待ち合わせをしていたところ、そのパチンコ店のオーナーである淵田さんからふいに肩をたたかれ、「明日来るから」と言うことでした。

早速翌日来られましたところ、英語がビッシリ書いてある紙を出され、何ら説明らしきことはなく「これに名前を書いてくれ」とだけ言われ、云われるままに英語で名前を記入した事を憶えています。それが私の入会申し込み書でした。

その後、あるスナックで、故パスト会長・山口祐二さんとお会いした時に、「今、君はロータリークラブで入会審査中で反対者がいなければ近々推薦者を通して入会通知が来るでしょう。」とお聞きしました。私ごときを審査して入会を決めるロータリークラブなら当然反対者があるであろうと思っていたら、暫くして推薦者の淵田さんより「全員一致で入会の決まったバイ」と連絡がありました。

早速次の金曜日、12時30分までに遅れないように来ること、場所は肥後銀行九日町支店の3Fで、服装は、スーツにネクタイをして、靴を履き、髭をそり、鼻毛を切って来るようにと連絡がありました。40年前のことで、私は未だ学生気分が抜けられないパンカラで、夜の人吉を下駄履きで肩で風をきり、ビールを20本単位で飲み歩き、ネクタイはせず、下駄履き靴さえもない状態でした。忘れもしません、先ずはネクタイを求め、靴を買ったものでした。まるでピカピカの一年生もどきの入会当初の思い出です。父がライオンズクラブのチャーターメンバーでしたので、少し気が引けたわけですが、柔道の先輩は『神様』ですの

で、「入会を宜しく願います」と言うしかありませんでした。

例会場は肥後銀行九日町支店の3階で、食事は南九レストランからとり、SAAは1階～3階まで運ぶという状態でした。当時会長は、“すみや”の現原田会員のご尊父、原田栄七氏だったような気がします。ですから原田現会員は3代にわたり人吉RCに在籍され、人吉クラブに貢献されてきたロータリーファミリーといえます。他にはチャーターメンバーで釜田元嘉氏のお父さんの釜田元次郎さん、堤正博氏のお父さんの堤治助さん、堤修先生のお父さんの堤貞雄さん、有村隆徳氏のお父さんの有村春吉さん、外山博之先生のお父さんの貞一さんの五人の方達が2代つづいてのロータリーファミリーといえます。親父がライオンズのチャーターメンバーで、その子どもはロータリーといった山賀君と私は奉仕ファミリーともいうのでしょうか？

次に今の家庭集会ですが、当時は炉辺会合と言っていました。入会して3年未満の会員のオリエンテーションは入会后、駒井田町の球磨川旅館がありました。その中で、記憶に残っているのが、ある人が私に「ロータリーに入会したらゴルフを始めるといかにバイ！」と言われたことです。当時私は、柔道一筋でしたので、ゴルフをせんと会員としておられんならロータリーをやめようかなあと思ったものです。その頃、林清嗣人吉警察署長が来院されたわけですが、此の方は当時『ゴルフと市民』という本を書かれるほどのゴルフ好きの人で、会えば話はゴルフのことばかりずーっとされるので、ゴルフはそんなに面白いものなのかなあ・・・と、まあ刺激もされて高原の練習場に行き極秘練習をしたことでした。止まったボールなのになかなか打てなく、やっと打ったと思えば右側ばかりに飛んで行く。面白くなくなって暫く止めていましたら、義理兄にあたる伊久美さん、そして釜田さん、堤治助さん、稲留さん、淵田さん達から次々にご親切なレッスンが始まりました。ゴルフはスイングフォームが大事と聞いていましたが、その師匠たちのフォームを一生懸命見習って今の私のフォームが出来上がったわけですが、岩本さん曰く「もう、直しようがなか！」とオホメの言葉をいただいております。お陰で2回もホールインワンを達成しました。感謝しています。

ことは2720地区大会が大分で3月21日の連休に実施予定です。現在は大分県と熊本県の2県交代で行われますが、以前は宮崎・鹿児島・大分・熊本の4県が272地区だったわけです。そして大会の初日は大会に出席、あとの1日はゴルフと観光というセッティングでした。最近では大会当日にはたとえ熊本であろうとも泊まって人吉ナイトと称して親睦食事会人吉ナイトをしています、大分・別府である時は、友永先生のナワバ

りですので宿泊・人吉ナイト・二次会と大変お世話になったこともありました。地区大会は御夫人も参加でき、大会に必ず連れて行くという条件で入会された会員もおられたようです。昔から夫人の参加は多く、会員は大会出席（メイクアップ2回分）、夫人はバスで市内観光というスケジュールが組まれていました。

地区大会前日は会長会議、又夫人同伴のRI会長晩餐会、当日の午前中は会長・幹事会があり、その間に会長夫人達は現地の会長夫人のご案内で市内観光等が設定されてまして、そのような折に他クラブの会長夫人の方々と親睦・交流が出来たのではないのでしょうか。そう云う訳で会長・幹事はクラブの皆さんとバスで一緒に行けませんので、次年度の会長（会長エレクト）がそのお世話役を行うのが昔からの慣わしでした。以前は高速がありませんでしたので、阿蘇を通り別府の時は山なみハイウェイを通過して、大分のときは竹田を通り、行き帰りに“荒城の月”を試食し、お土産等を買っていたものです。

ガバナー訪問（正式には公式訪問と言います。）今年7月30日に3クラブ合同で鍋屋ホテルで行われました。以前は大抵ガバナーはご夫人同伴でお見えでしたので、前日はこちらでも会長・幹事夫婦でご接待ということでガバナーご夫妻と夕食を共に行き交流を深めたものです。例会当日はガバナーは各クラブの例会に公式訪問をされガバナーアドレスを行い、その後クラブ協議会に参加して各質問等に応えることになっていました。人吉クラブは県下で2番目に出来たクラブですので、パスト会長の殆どがガバナーよりロータリー歴が長く、質問もレベルが高く、「返事は後日にします」と急いで帰宅されたのを憶えています。ガバナーが公式訪問されている間には当クラブのご夫人方でガバナー夫人をご接待し、川くだりや市内観光などで楽しんでいただいております。今はそういうこともなくなりガバナー訪問は3クラブ合同で行い、クラブ協議会はガバナー補佐が評価されているようです。

最後に私も人吉ロータリーに40数年在籍し、この間国際ロータリーも少しづつ変化しているように思えます。まだ抜けている話（荒尾RCとの友好クラブ交流や交換学生、GSE受け入れ、ローターアクトetc）が沢山ありますが、少し残しておくことが卓話の秘訣と聞いていますので、つたない話はこれで終わります。

ご清聴誠にありがとうございました。

□ 本日のニコニコ箱・R財団・米山カードは次週発表いたします。